

ゴーストハンター13 タイルゲーム サンプルシナリオ 01

作成: 金枝上圭祐

【サンプルシナリオ 01 悪臭に包まれて】

★シナリオレベル: 0 (=ゲーム開始時、能力値ボーナス/HP・MP の成長はありません)

★準備

(1)屋敷と(2)下水道の二つの階層によって二種類の山札を使用します。
(※赤字は[分けておくタイル]です)

部屋タイル		
(1)屋敷 12 枚		
[T-2 階段]	[T-4 居間]	[T-11 食堂]
[T-18 舞踏室]	[T-17 エントランス] (ゲーム開始タイル)	[T-22 バルコニー]
[T-24 庭園]	[T-26 教会部屋]	[T-32 展示室]
[T-35 図書室]	[T-36 台所]	[T-42 美術通路]
(2)下水道 17 枚		
[T-6 広間]	[T-8 控え室]	[T-9 控え室]
[T-12 通路]	[T-13 通路]	[T-16 階段(地下)] ([T-2 階段]のペアタイル)
[T-23 壊れた通路]	[T-25 客室]	[T-28 荒廃室]
[T-30 資料倉庫]	[T-31 主寝室] (別にしておく)	[T-33 収納室]
[T-34 召使い部屋]	[T-37 倉庫]	[T-38 貯蔵室]
[T-39 十字通路]	[T-40 封印室]	
<p>[T-17 エントランス]を表にして真ん中に置きます。 [T-16 階段(地下)]は別にしておきます。これは[T-2 階段]とペアになっており、それがめくられた際に同時に出現します。ただこれらは階が異なるので、つないで置かず、以降、別個の配置・広がりとなっていきます。 また[T-31 主寝室]を別にしておきます。</p>		

イベントカード(イベント/モンスター/罠の 3 種類)

カードは以下を使用します。選ぶ際に内容までは見ないようにするほうが楽しめます。
(※赤字は[分けておくカード]です)

★イベント (16 枚)

[E-1天井崩落]	[E-3部屋陥没]	[E-4不快な音]
[E-7 秘密の通路(壁)]	[E-8 正体不明の霧]	[E-15 妙な予兆]
[E-17 幻視]	[E-18 明かりが消える]	[E-19 残虐な場面]
[E-20 血の雨]	[E-21 絶望感]	[E-23 悲惨な未来]
[E-24 武器破壊]	[E-25 希望の星] (別にしておく)	[E-27 妙な響き]
[E-28 奇跡の泉]		
[E-25 希望の星]は別にしておきます。		
★モンスター (6 枚)		
[E-33 死んだ冒険者]	[E-35 ゴーレム] (別にしておく)	[E-36 ネズミ]
[E-37 血塗れ予言者]	[E-38 ゾンビ]	[E-44 グール]
[E-35 ゴーレム]は別にしておきます。		
★罠 (5 枚)		
[E-46 陥没]	[E-48 ガス]	[E-51 爆発]
[E-53 ジャンプ]	[E-54水没]	
赤字以外の[イベント][モンスター][罠]を混ぜて[イベントカード]の山札を作ります。		

アイテムカード (11 枚)		
下記の 11 枚のカードを使用します。 (※赤字は[分けておくカード]です)		
[I-1 外傷薬]	[I-3 ロケット]	[I-7 精神安定剤]
[I-12 護符]	[I-13 ダイナマイト]	[I-14 地図]
[I-15 武器プラスナックル]	[I-16 武器ピストル]	[I-18 鏡(魔除け)]
[I-20 超能力増幅器]	[I-25 聖なる錫杖] (別にしておく)	
[I-25 聖なる錫杖]は別にしておきます。 それ以外のカードを混ぜて[アイテムカード]の山札を作ります。		

プレイヤーたちは[T-17 エントランス]にいて、[玄関]の扉に鍵がかかった状態で始めます(事件が解決するまで外には出られません)。

きれい好きな人から始めます。

☆HP/MP が 0 以下になったプレイヤーの扱い

一時的発狂もしくは意識不明になったプレイヤーはエネミー側に回ります。

MP 回復、HP 回復は可能です。

「GH13 シナリオブック シナリオ 1 1000 の部屋をもつ館」に準じます。

☆シナリオの内容

以下の状況をプレイヤーに話します。

「イギリスのロンドン、その発展の歴史は下水道の発展の歴史でもある。
数十年前に下水道が完備されてから伝染病も消え近代国家としての名を世界に轟かせていた。
ところが数ヶ月前より、その下水道の処理機能が徐々に低下し始めた。市民からは『水道からヘドロが溢れて使い物にならない』という苦情と『排水溝から不気味な呻き声が聞こえる』という通報が寄せられた。
不審に思った衛生局が調べてみると、どうやら街外れの**廃れた屋敷**の地下で下水詰まりを起こしているということが発覚した。
下水の復旧をさせるべく衛生局は数人の局員を派遣したが、彼らは一人を除いて帰還することなく、その一人も精神に異常をきたして支離滅裂な言葉を繰り返すだけだった。
下水道の管理も出来ず、このまま放置していると水道管が詰まり、**660万人の暮らしは完全に停止**してしまう。
今回の事件は一般の管轄では対応出来ないと感じた政府の**オカルト関係に理解のある要人**は君たち**ゴーストハンター**にこの問題の解決を内密に依頼したのだった。

玄関の扉を開けて件の屋敷に突入する君たちの心にはある**気懸りが2点**ほどあった。
1つはこの都市には**あのタテルベ**が建築したとされる建物が無数に点在しており、この建物それにあてはまる確率が非常に高いこと。
もう1つは巷を騒がせていた**連続殺人鬼『ダーティ・ビル』**の消息が、この下水道の異変と同時期に忽然と途絶えたということだ。
『まさか何か**関係があるのでは……？**』
イヤな予感を感じている君たちをあざ笑うかのごとく、背後の扉は独りでに閉まり、やがて周囲は**暗闇と悪臭**に包まれた」

プレイヤーたちは**この下水道の謎を解明し、また元の清潔な街に戻すこと**が目的になります。
扉は何か固定されたかのようにガッチリと閉まっており、外に出ることは出来ません。
手がかりを集めてこの異変の正体を暴きましょう。

以下の**部屋タイル**がめくられると、「**手がかり**」が「イベントカード」とは別に現れます。

先に**部屋タイルの処理を済ませた後**で、「**手がかり**」を読み上げて下さい。

手がかりの種類と、部屋の種類は以下のように対応しています。

[T-1 食堂]	手がかり1に対応
[T-2 階段]	手がかり2に対応
[T-28 荒廃室]	手がかり3に対応
[T-38 貯蔵室]	手がかり4に対応
[T-40 封印室]	手がかり5・手がかり7に対応
『1～5全ての部屋の手がかりが発見される』	手がかり6に対応

☆手がかり

(進行役がいない場合、前述の部屋タイルに入ったら、誰かがそれぞれを読んでゲームを進めてください。他は読まないでください。進行役がいれば最初に目を通してください)

本シナリオでは**部屋タイルの[手がかり1]~[手がかり5]の全てが発見されたら、[手がかり6]が発生します。**

その後、条件を満たせば**[手がかり7]**が発生します。

手がかり1) [T-11 食堂]

[T-11 食堂]を引き当てたら、次の「手がかり1)」を読み上げます。

手がかり1)

「埃の被った調理具の並ぶその部屋はどうやら調理場らしい。錆びついたシンクの底から何やら音がする。不審に思った君が排水溝に顔を近づけると、突如そこから勢いよく汚水が吹き出してきた。当たり一面をドス黒く染めるとやがて液体の勢いは衰え、部屋には悪臭が充満した」

さらに**狂気カード**を1枚引いてください。

手がかり2) [T-2 階段]

[T-2 階段]を引き当てたら、次の「手がかり2)」を読み上げます。

手がかり2)

「男がこちらに背を向けて何か作業をしている。君は彼の身体がうっすら透けていることからそれが**幻想**だと理解した。

肉を切り刻むような音がする。

『この屋敷は警察にも目を付けられてないから**最高だぜ**、証拠だってこうやって**バラバラにして地下の下水に流せば残らねえ**』

と男は独りごちる。

男が取りこぼした何かが君の目の前に転がる。

見るとそれは**真紅の血が滴る人間の身体の一部**ではないか！

君はおどろいて一瞬目を伏せてしまう。再び目を開けた時には男の姿はどこにもなく、男の居た場所には地下の下水へと続くと考えられる階段が伸びており、**強烈な悪臭**を漂わせていた」

WP判定4以上、失敗すると**MP**に**3ダメージ**

手がかり3) [T-28 荒廃室]

[T-28 荒廃室]を引き当てたら、次の「手がかり3)」を読み上げます。

手がかり3)

「中央には**小動物の大量の骨**が積み上げられている。どれも何かにかじられたかのように一部が消失している。そばには血文字で

『ここに閉じこめられて**2週間経った**。もう食べる生き物は**糶り尽くした**。畜生、まだ殺し足りねえ』

と書いてあった」

さらに**狂気カード**を1枚引いてください。

またこのタイル上に**モンスターマーカー**を1個設置します。

手がかり4) [T-38 貯蔵室]

[T-38 貯蔵室]を引き当てたら、次の「手がかり4)」を読み上げます。

手がかり4)

「辺り一面が**ヘドロ**にまみれている。

床には何かが這ったような汚れが延々と続いており、壁には人の手形にも見えるものもある。君は部屋の隅に**ヘドロ**の付着した使い古された**財布**を見つけた。手に取り開くと、**身分証明書**から行方不明になっていた**衛生局員**のものだと判明する。中には**メモ**の切れ端が挟まっている。

『奴は水道を**通**って追いかけてくる。あの詰まっている巨大な**排水溝**を**開放**すると奴を流せるかもしれない。しかし、ああ、**泥の掻き出し棒**をどこかに落としてしまった』と書いていた」

別にしておいた[E-25 希望の星]が発動します。

またこのタイル上に**モンスターマーカー**を1個設置します。

手がかり5) [T-40 封印室]

[T-40 封印室]を引き当てたら、プレイヤーはまだ部屋の中に入らずに、**ドアの前で待機している状態**で手がかり5)を読んでください。

このとき、[T-40 封印室]の部屋タイルの処理は**行いません**。

手がかり5)

「目の前には巨大な排水溝が佇んでいる。人間が簡単に入れそうな大きな穴には大量の**ヘドロ**が詰まっており、下水の流れを完全にせき止めていた。

君はゴーストハンターとしての確信からこの先に**何かがある**ことに察知したが、これでは確かめられない。

衝撃を与えれば**ヘドロ**は消散して向こう側に行けるかもしれない。**何か長い棒**のようなものでもあれば……」

封印室へは今は入れません。

手がかり6)が発見され、プレイヤーが[T-40 封印室]に入る手段を発見したら、**手がかり7)**に進みます。

手がかり6) 1)～5)全ての部屋タイルの**手がかり**が発見された

プレイヤーが1)～5)全ての**部屋タイル**の**手がかり**を発見した**次のターン**から、別にしておいた[E-31 主寝室]を**裏向け**にして部屋タイルの山の一番上に置きます。

プレイヤーが[E-31 主寝室]に入ると以下の「手がかり6)」を読み上げてください。

手がかり6)

「通路を分断するかのよう**に下水**が流れており、**ヘドロ**や**生ゴミ**が漂っている。

突如、水面が渦巻き、**ヘドロ**が一カ所に集まったかと思うと、それらは**人の形**を成してこちらに近づいてきた。顔面には目や口かと思われる穴が空いており、そこから**ヘドロ**と呻き声を吐き出している。

ヘドロ人形は明らかな敵意をむき出しにしてこちらに向かってくる。
下水道内に反響する呻き声を聞くかぎり、このヘドロ人形は辺りに複数いるようだ。君は恐怖で後ずさる際に、足下に下水掃除に使う**掻き出し棒**が落ちていることに気づいた。」

さらに**狂気カード**を1枚引いてください。
主寝室に入ったプレイヤーは別にしておいた**[I-25 聖なる錫杖]**(**掻き出し棒**)を手に入れます。
これは通常のアイテムとして効果を使用することが出来ますが、**捨て札にはなりません**。アイテムとして他プレイヤーへ受け渡しは可能。

この瞬間から**[T-31 主寝室]**とモンスターマーカーが設置された2つの部屋タイル(**[T-28 荒廃室]****[T-38 貯蔵室]**)それぞれの上にヘドロ人形が各1体ずつ、合計**3体**現れます。

ヘドロ人形	HP3	MP1	HP攻撃	対多人数攻撃
-------	-----	-----	------	--------

ヘドロ人形のコマはモンスターマーカーを使用してください。
ヘドロ人形は**主寝室に入ったプレイヤーの次**に行動します。
以降、ヘドロ人形からの逃亡判定に成功したプレイヤーは任意の方向へ逃げる事が出来ず。
この後、プレイヤー一行に**新たな目的**が課せられます。

◆**プレイヤー側目的**: 封印室に赴いてヘドロを掻き出し、ヘドロ人形を封印室へ流し込む。
・プレイヤーの行動: 通常通り

◆**ヘドロ人形側目的**: 封印室が解放される前にプレイヤーを全滅させること。

・ヘドロ人形の行動

1. 移動力は「1」。**[I-25 聖なる錫杖]**(**掻き出し棒**)を持っているプレイヤーを追います。プレイヤーと同じタイルに入れば**戦闘**(プレイヤーが入ってきた場合も)。
2. ヘドロ人形が倒されると、**次の手番の初めに新たなヘドロ人形が[T-31 主寝室]**に出現し、再び**[I-25 聖なる錫杖]**(**掻き出し棒**)を持っているプレイヤーを追いかけます。事実上、ヘドロ人形は**[T-31 主寝室]**から**無限**に湧き続けます。ヘドロ人形が復活した際にそのことをプレイヤーに伝えてください。

手がかり7)

プレイヤーが掻き出し棒を持って[T-40 封印室]の前に到達したら――

[I-25 聖なる錫杖](**掻き出し棒**)を所持した状態で**プレイヤーが[T-40 封印室]の前に到達**すると、中に入ることが可能になります。
この目的を達成したら、下記の「**手がかり7-1)**」を読み上げてください。

手がかり7-1)

「君たちが**掻き出し棒**を大量のヘドロに突き刺してかき回すと、ダムが解放されたかのように**下水が勢いよく流れていった**。君たちを追いかけていた**ヘドロ人形もこの流れには逆らえず、全て排水溝の中へ運ばれてしまった**。
しかし、これで終わりではない。
この先にはヘドロ人形達を操っていた**親玉**が潜んでいるに違いない。下水の流れも緩やかに

なってから君たちは排水溝の向こうへ足を踏み入れる決心をつけた」

この瞬間からヘドロ人形はすべて消滅し、封印室への扉は解放されます。まず封印室に入ったら[T-40 封印室]の**タイル処理**を行います。そして次の「**手がかり 7-2**」を読んでください。

手がかり 7-2)

「排水溝の中へ飛び込んだ君たちの目には、**無数のヘドロ人形**の姿が写った。それらは互いに引っ付き合い融合し、仕舞には**巨大なヘドロ人形**となった。

ヘドロは男の顔を作り出す、それは紛れもなく**連続殺人鬼**の**ダーティ・ビル**であった。

『テメーら誰だか知らねえがナメたことしてくれたな。この屋敷を利用して気持ちよく殺人をしていたのに閉じこめられて数ヶ月もさまよいつけた。いつの間にか下水のヘドロに吞まれてこんな姿になっちゃったが、これはこれで人殺しにはいい力だぜ。下水を詰まらせて溢れたヘドロと一緒に地上に出て好き放題しようと思っていたのに邪魔しやがって。喧しい衛生局員達と同じようにヘドロの中で窒息させて、俺様の脱出の為の排水溝の蓋にしてやる』

そう言いながらダーティ・ビルはヘドロと悪臭をまき散らしながら君たちに迫ってきた」

ダーティ・ビルが封印室に出現します。モンスターカードは[E-35**ゴーレム**]を使ってください。

	HP35	MP—	HP攻撃	対多人数戦闘
ダーティ・ビル	差分(ダメージ)の半分(端数切り捨て)がプレイヤーのMPにダメージとして与えられる			

☆シナリオ終了

ダーティ・ビルを倒すとシナリオ終了です。

致命的な攻撃を受けた**ダーティ・ビル**は呻き声をあげながら下水へ倒れ伏す。流れる水は彼の身体をポロポロに溶かし、ついには完全に消えてしまった。下水が心無しかさつきよりも綺麗に見える……、下水道の**処理機能**が復活したのだ。これでもう排水溝が溢れかえることも無くなるだろう。

下水道内に男の声が響く、タテルベだ。

「汚い盗人を始末してくれて、今回は礼を言おう。私の建築物から漏れ出していた瘴気を、奴は地下で蓄えて自分の物として振る舞っていたのだ。あまりに汚らわしいので直接手を下すべきか迷っていたが、都合よくお前らがやってきてくれた」

下水の奥からもう一つ声がする。どうやら衛生局の寄越してくれた**救助隊**のようだ。それを聞いたタテルベは長居しない。

「だが、今度また私の邪魔をするのなら容赦はせぬ。さっさと地上に戻り風呂にでも入るがいい。酷く臭うぞ」

そう言うとタテルベの声は消えてしまった。

汚水も必ず浄化される。
君たちは悪臭に包まれながらも足下を通る透き通った水を眺めると、この都市の未来を見ているような気分になったのだった。

☆レベル点

レベル点を獲得することで、能力値などが上昇します。この遊び方をするときは、どこかにレベル点を記録して行ってください。

レベル点は以下のように獲得します。

- [T-40 封印室]を解放したプレイヤーは、ボーナスとして**0.5レベル点**を得ます。
- **脱出に成功した=1レベル点**
- (エネミー側であるにかかわらず)脱出出来なかったが、**誰か1人でも脱出した=0.5レベル点**
- **全滅した=0レベル点**